# 施策58

# 地域防犯対策の推進

### 施策の目指す姿

市民、警察、関係団体と連携した地域ぐるみの防犯活動の実施や防犯設備の充実により、市民の防犯意識が高まるとともに、市内での犯罪の発生が減少しています。

#### 施策の現状

本市における、犯罪発生件数は減少傾向にありますが、社会経済情勢の変化に伴い、犯罪の手口や種類が多様化する傾向にあるため、地域防犯パトロールなどの防犯活動を実施するとともに、公式ホームページやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等を活用して防犯に関する情報提供を行い、市民の防犯意識の高揚に努めています。

こうしたな中、安全で住み良い地域環境を確保するため、警察などの関係機関と連携して、防犯に関する意識の啓発や防犯活動に取り組んでいるほか、自主防犯組織として地域防犯ネットワーク (アポック) \*1 が組織され、地域で活発な防犯活動が展開されています。

また、夜間の犯罪発生を防止するため、LED防犯灯の整備を進めています。

#### 施策の課題

●安全で住み良い地域環境を確保するため、地域ぐるみの防犯活動の実施と防犯設備の整備を進めることが必要です。

#### ※1 地域防犯ネットワーク (アポック)とは

自治会、学校、PTA、子ども110番の家、交番などが連携し、犯罪に対する情報を共有し、地域における自主的な防犯活動を行う組織のこと。

#### 主なとりくみ

#### (1)地域防犯活動の推進

- ●安全で住み良い地域環境を確保するため、警察などの関係機関と連携した防犯活動を実施するとともに、地域防犯ネットワーク(アポック)を中心とした地域住民や事業者による防犯活動や見守り活動を支援し、防犯体制の強化を図ります。また、小学生の下校の際には、通学路での青色回転灯装着車両によるパトロールや地域と連携した見守りを実施します。
- ●公式ホームページやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等を活用した防犯に関する情報提供を行うとともに、関係機関や防犯関係団体、自治会などと連携した街頭啓発活動などを実施し、市民の防犯意識の高揚を図ります。

#### (2)防犯設備の充実

- ●犯罪を誘発するおそれのある環境を改善するため、地域からの要望箇所や危険性の高い箇所に防犯灯を整備するとともに、防犯カメラの適正な設置及び運用を推進します。
- ●防犯灯の適正な維持管理を推進します。

#### 施策の成果目標

項目	実績値	目標値
	令和元年度	令和7年度
市内の犯罪率	7. 2件	5.4件
(人口1,000人あたりの刑法犯認知件数)	(令和元年1月から	(令和7年1月から
	12月の合計)	12月の合計)

# 市民・団体・事業者などに期待する協働による行動

- ●日頃から防犯意識を持ち、地域の防犯活動へ参加しましょう。
- ●防犯設備の破損箇所を発見した際は、すぐに関係機関へ連絡しましょう。

# 関連するSDGsのゴール

- ●ゴール11 住み続けられるまちづくりを
- ●ゴール16 平和と公正を全ての人に
- ●ゴール17 パートナーシップで目標を達成しよう





